



### 3 事業費の積算内訳

事業内容 g	金額	事業内容の詳細
旅費	78	事務費
燃料費	1	事務費
消耗品費	11	事務費
役務費	2	事務費
工事請負費	25,551	設計及び管理料、改修工事一式
合計	25,643	

#### 決定額の考え方

国において検討されている自治体向けの施設基準が明らかになった時点で検討することとし、計上を見送ります。

### 4 参考事項

#### (1) 各種計画での位置づけ

令和3年より、「第一種動物取扱業者及び第二種動物取扱業者が取り扱う動物の管理の方法等の基準を定める省令（令和3年4月1日環境省令第7号）」に、施設設備に関する基準が規定された。

収容動物を譲渡する機能を備えている保健所・センターの動物収容施設についても、収容動物の種類、生態、習性、整理を考慮し、基準に準じた施設設備を備える必要がある。

#### (2) 国・他県の状況

環境省は、「動物収容・譲渡対策施設整備費補助金」により、動物収容施設の施設整備を推奨している。

上記補助制度を利用し、福井県が施設増設や整備を実施している。

#### (3) 後年度の財政負担

順次改修を行う必要がある。（概ね5年）

#### (4) 事業主体及びその妥当性

動物収容施設は県有施設であり、県で改修を行う必要がある。

# 事業評価調書（県単独補助金除く）

新規要求事業  
 継続要求事業

記入しない項目欄は斜線を引いてください。

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか  
 令和8年までに、動物収容施設（9か所：岐阜保健所、西濃保健所、可茂保健所、関保健所、郡上センター、東農保健所、恵那保健所、飛騨保健所、下呂センター）を衛生的かつ安全な施設に改修する。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R1)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R8)	達成率
						達成率
衛生的で安全な施設への改修	0か所	0か所	0か所	1か所	9か所	100%

### ○指標を設定することができない場合の理由

### （これまでの取組内容と成果）

令和2年度	・取組内容と成果を記載してください。
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<p>・ 事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断）  <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p>	
(評価)	<p>3</p> <p>動物の保管管理について職員が動物取扱業者を監視指導する立場にあること、県の動物愛護管理推進計画に定める犬猫の殺処分削減に向けて譲渡事業を円滑に進める必要があることから、衛生的かつ安全な施設であることが求められる。</p>
<p>・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか）  <small>3：期待以上の成果あり                  2：期待どおりの成果あり                  1：期待どおりの成果が得られていない                  0：ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価)	
<p>・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか）  <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p>	
(評価)	

### (今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項                  施設ごとに改修規模や修繕を要する箇所、必要な物品等が異なるため、毎年度予算の増減が発生する。</p>
---

### (次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか                  順次、対象施設の改修を行う必要がある。</p>
---

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせる理由や期待する効果 など</p>	